日刊（但シ日曜祭日翌日休刊）一ヶ月廿五錢 郵税十五錢一錢二錢 廣告料 一行四十錢 場所指定 二十錢增 發行兼編輯印刷人 牛谷繁雄 發行所 福島縣平市大町二三 新いわき新聞社

常識講座

アンペーアは電流の強さの實用單位毎秒時一クロームの電量の流るゝ電流、ボルトは電氣の壓力、電流×電壓＝ワットである、百ワットは一アンペア、五百ワットは五アンペア、

良所長を迎ひて 入山全山の喜び
大貫副所長の昇格就任

石城郡湯本町の入山炭礦坑務所長吉田宗雄氏の病死につき同坑では其の後任を最高主腦部に於て嚴選されてゐたが今回同坑副所長として故吉田所長の補佐に敏腕を謳はれてゐた大貫經次氏を昇格することに決し同氏の就任を見たが大貫氏は大正十一年四月東京帝大工科採鑛科卒業と同時に入山に入社以來十七年に及び技術的方面に重きをなし昭和二年二月同礦技術部長に昇進、同五年副所長となり同十一年六月取締役を囑託されたる等同坑になくてならぬ存在で今回の就任を社の内外から喜ばれてゐるが郷里は栃木縣上都賀郡南摩村の南摩四一〇生れで技術家のタイプ其まゝ闊達つたゝとの少しも出來ない士である

防空演習の豫習好績
平市防護團

平市防護團では來る二十三日から二十六日に至る四日間の防空演習施行につき豫習の成績も極めて良好で廿三日からの本格演習に優良なる成績を見込まれてゐるが今回の演習は五ヶ分團に於ける警報班のみの出動で警報傳令の敏速なる活動を見るに止まり各戸に對する減光や消燈は行はれず二十九名の調査員を各分團に配置しタイムを取ることになつてゐる

片倉製糸第九回 優良從業員表彰
昨二十日同工場講堂に於て 市長賞商工會賞もある

平市片倉製糸では昨二十日午前九時同工場講堂に於て第九回從業者表彰式を擧行されたが式には市内有士、日刊新聞記者その他の來賓あり今井所長の挨拶後優良成績者の爲め山と積まれた賞品並に賞狀を授與されたが受賞者は左記の如くである

【勤續表彰】十ヶ年樋口まい▲七ヶ年渡邊きわ 高木とみ子 根本みさを 山村いし 山口まさ 大平みつよ 長島ちい子▲五ヶ年羅知つや 跡部みさほ 小野寺しづゐ 黑田みつ 鈴木みさ 我妻とめよ 根本ふで 山田つる 阿部みよ 鈴木きよ子 山田ふじ子 槌谷つるよ 江尻はる子外十三名▲三ヶ年菊地せき外六十九名【皆勤賞】六ヶ年高木とみ子▼四ヶ年佐藤はつね▲三ヶ年鈴木やす子外十名▲二ヶ年佐藤かね子外十五名▲一ヶ年山田はな外六十八名【優良賞】（イ）小野しづゐ外卅名（ロ）富田まい外十九名【特別賞】根本ふで外卅五名【正副室長賞】伊藤はるよ外五十八名【臨時特別賞】一等國井しめ外二三六名▲二等羅知つや外五六名▲三等志賀みゐ外十一名【目標業手賞】大浪きよ外四十四名【市長賞】勝田あや【商工會賞】長島ちい 山村いし 根本みさを 山口まき 矢内はな【社長賞】跡部みさを 阿部はつい 渡邊さわ 高木とみ（以上）

産馬縣聯の分賦金
駒羅歩合の最高は常葉組合 石城産馬は第七番目

産馬畜産の縣聯合會に於ける十三年度豫算に對する各組合の分賦金は駒羅歩合七万九千七圓の八分五厘この總額六千七百四圓を割當てられたが各組合の歩合額を上ぐれば次の如く縣下一は常葉組合で石城産馬は第七位になつてゐる

▲常葉一〇七六三圓 東白川一〇二五五圓 石川九四五一圓 西白河八〇四一圓 田村七四七三圓 大越六〇五七圓 石城五三七五圓 相馬三四七四圓 耶麻三五四七圓 岩瀬三一〇〇圓 双葉二八七〇圓 安達二五二七圓 南會津一八〇六圓 北會津九六七圓 河沼六九三圓 信達三六九圓 大沼一四三圓（以上）

石城産馬の區長會
今日平市にて

石城産馬畜産組合では今二十一日午前十時から平市郷休事務所に區長會を開き安島組合長から過般福島市に開かれた縣聯合會總會の報告を兼ね同會に於て協議された增産計畫その他につき協議をなす

軍事後援へ寄附

平市字田町軍田景治氏は去十九日市の軍事後援會へ金三圓を寄附したが當日無名氏より金一圓の同樣寄附があつた

度量衡講習會

縣主催の度量衡講習會は來る三月十一日平市會議事堂に於て催されるが講師は縣度量衡課員その他講習生は同器の販賣者並びに計量器等の特殊販賣業三十餘名の由

平の俵米共販
出荷四三五俵

石城販聯今廿一日の俵米共販は左記四三五俵の出荷であつた相場は先き高が濃厚なので前回の強保合かと豫想されてゐた

▲平倉庫三八俵 大野一三九俵 飯野五六俵 波邊七三俵 神谷一〇〇俵 計四三九俵（以上）

磐城訓盲院生三名
應召者の家業に奉仕作業
毎夜錢湯屋の後仕末

平市磐城訓盲院中等部一年生で田村郡小野新町出身の佐藤隆君（三三）が去る一月下旬市内研町の梅の湯に入浴の際入口の番台で經營主の妻君が入湯に來た老婆と共に夫の出征後に於ける苦勞の話を聽くともなしに耳にしたので同錢湯から歸校後親しい學友に次第を傳へ出來ることなら夜半湯を落した後の掃除に奉仕しやうではないかと語つたところ同じ中等部の一年生本縣石川町生れ三原一（一九）同部の三年生湯本町生れ安田賓（三二）の兩君がこれに賛成し翌日夜半から今日まで毎夜遲く同奉仕の掃除を續けてゐるが時には夜の午前二時頃に漸く掃除の終ることもあり家族から感謝されてゐるのみでない學校側でも最初不審に思ひ質した結果右の事情と判り職員生徒を感心させてゐる

戰地の便 前進また前進の行程凡そ二百里

石城郡大野村出身 木村正文

拜啓、河南の地、西湖の邊こゝ抗州の陣中より山河幾百里はるかに東天を拜し皆々樣の御前にて御迎年の御顏を思ひ浮べ謹んで御祝ひ申上げます、寸暇なき戰場とは云へ打ち絶えての御無沙汰付して御詫び申上げます、其の後小生事昨年十一月初旬〇〇濁頭〇〇街城附近にて敵前上陸以來雨に打たれ風に曝され露に醱て霜を凌ぎ芋をかぢりて腹を滿たし文字通りの南船北馬、前進また前進をもつて楓經嘉興、湖州、長興、廣德、溧水を拔き十二月十三日南京入場、更に馬脚を轉じて湖州に歸り武康を攻めて〇〇月〇〇日抗州入城この地に於て陣中の春を迎ひました、其の間の行程凡そ二百里、身に一彈も受けず寒飢にも冒されず益々元氣一杯警備の任に服して居られるもの偏に銃後の皆樣の御後援と御鞭撻の賜と心から感銘致します、こゝ抗州の地は非常に暖かにて梅咲きほこる程の氣候、敵國と思ひぬ和やかな現在です、然し現下の狀勢急變して更に戈を取つて闘はん其の時こそは一死報國の覺悟でありますから御高庇の程を御願ひ致します、末筆恐入りますが皆樣の御健康を御祈上げます、先は御一報御詫まで。

鹿島神社祭禮

石城郡鹿島村の上矢田鎭座鄕社鹿島神社は來る二十三日祈念祭を執行すると

母に叱られて 無斷で家出
秋田生れの娘

秋田縣雄勝郡山田村大字松岡農良藏長女千葉ふさ（二四）は去る十二日母に叱責されたのを氣にし僅少の現金を携へて無斷家出したが石城地方に足を向けた形跡あり旅館または飲食店の仕込み奉公になつたらしいと今二十一日父良藏から平署に捜索方を願出た

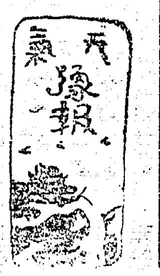
北支中支を視察して
代議士 星一

12

四、支那に新に銀行を創立せんとする時に、共等の複雜なる銀行を對照とすれば、その新銀行の見透しが出來ない、從つて判斷も鈍る、全然其等の銀行と趣きを異にし、支那人口の大部分を構成する農民と直接交渉を持つ銀行として行く考へならば、共處に道があると思はれた。

五、我國に購買販賣信用利用組合の組織がある。是等の組織に則つて、日本の製品を支那の全部に供給し、支那農民の生産物の買入れ及び販賣に從事し、又その生産を助ける一大機關を造ることにし、支那は大きな國で、程度の相違もあるから、北部、中部、南部と三つ又は以上に分ける必要があらう。從つてそれの本部の所在地も天津、上海、廣東等と云ふやうな所に設き。地方は人口五万乃至十萬を一單位として、その中心の部落に支部を設くことにしその支部には大きな倉庫と商店を持つことにし、日本商品の各般に亘つての卸賣及び小賣をさせる。商店は最初は陳列場兼小賣店とし、卸と小賣との間に相當の差をつけて小賣をする。支那人には其等の一品又は數十品の品を仕入れて各部落で小賣の出來るやうにしてやる。日本製品販賣のチェーン組織を造ることが第一に着手さるべきであると考へた。

× × ×



今晩も明日も北西の風、晴

小名濱觀測所

御誂ひも既製品も
髙島屋洋服店
平 電三八六

雲州神國印ソロバン
優勝印高級ソロバン
ミく印高級ソロバン
ウエル萬年筆
ライトインキ
ムツソリニペン
玉泉堂の書道筆
古梅園の書道器
代理店
魁文堂
電三一三

商業方面

樂悲交々の 糸價觀測

(1)

春繭は三十五掛四圓五十錢位か

生糸關係業者の春高見越しをはらんで新春を迎へた糸價の向後の動向に對しては依然として樂觀、悲觀の二主流に分れてゐる、即ち先行き悲觀の根據としては海外の消費狀態が依然として不振なりとして米國の景氣回復に悲觀的烙印を押してゐることを前提としてゐる、從つて端界時に於ける供給過剩が必要であるとの斷定を下してゐる、殊に今年の春繭生産に對しては增産氣構へ人氣となつてゐるのも先行き悲觀の一因をなしてゐるのであるが、

これに對して大勢樂觀派は昨年度の米國に於ける消費量が殆んど一貫的に減退して來たゞけに其の反動として十三年の前半期は增加傾向をたどるとの觀測を下してゐること並びに米國に於ける財界の不況はすでに大底を入れたものであるから今後は徐々ながらも回復すると云ふ建前下に消費の增加をも期待してゐる、以上樂觀、悲觀兩者の堅持する主張はそれ〴〵理論的根據はあるけれども實際的には如何なる趨勢をたどるかは俄かに臆測を許さぬものがある、たゞこれを數字的根據によつて推測すると、米國商工界今後の景氣は、好轉する可能性こそはらむが惡化する不安だけは少しもないと見ることが出來る、玆にくど〳〵しい數字を掲げることを省くが、今試みに昨年一月以降十二月までの歷年度に於ける最近四ヶ年間の消費情勢を觀みる、

『看護見習募集』
明雲堂眼科醫院（電話六六九）
平田町（三丁目裏川岸通）
入院應需（自炊の便あり）

平市五丁目角、
山野邊藥局
ヘルスフラン酒

デーリーサービス
特にマルトモの
ランチは…
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出來ますので御贔客樣からいつも御好評を蒙つて居ります
御來店御名上りの時も御來客樣用仕出し等御値段を御示し下さつておまかせ頂けば季節〳〵の材料で美味快適なものを調理上出來ますので之また非常に御好評で御座います

日割	品目	定價	品目	定價
月	カツレツ	三〇	チキンライス	三五
火	ポークチヤップ	三五	カツ丼親子丼	三〇
水	エビフライ	三五	ハヤシライス	三〇
木	メンチボール	三五	オムライス	三〇
金	コロツケ三〇 魚フライ三五		ハムライス	三〇
土	ビーフテキ	三五	カレーライス	三五
日	ランチA CBA	四〇 三〇 三〇	以上の一割引にて差上ます	

RESTAURANT MA-FUTOMO
平市停車場通
マルトモ食堂
電話一二三

銀杏おべ 牛鳥
豚汁
串カツ
珍味御試食願上ます
チンヤ式食堂
靜かなお座敷
平市三田小路・電一六七
一の井

産婦人科 外科 藥局
院長 醫學博士 藥劑師
木村寅次郎 内木宗八 大岩俊雄
平市新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院
電話一六五番

專門 皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一番
江尻醫院

病室增築、手術室完備
産科 婦人科 醫學博士
五十嵐雄二
平市新川町『電話三六九番』

便利で經濟な 日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
平市田町十八（西村屋横町）
日下家政婦會
會長 日下すい子
電話七二三番
會員（同志）の御加入を御誘ひ致します
派出なき閑暇に裁縫や編物を御教授致します

和洋鋼鐵、金物問屋
金屋商店
電九九〇九九

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臟外科・一般外科・皮膚泌尿器科」の診療に從事せしむ
平病院（平市元共濟病院跡 電話六四一番）
院主 醫學博士 鈴木定藏
内科 院長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾雲司
内臟外科 一般外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 部長 鈴木定藏 古川元雄
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療に從事す（急患は此の限にあらず）